

2024年9月10日

日本哺乳類学会 2024 年度大会優秀発表賞についてのお詫びと追加の授賞のお知らせ

優秀発表賞選考委員長 梶 光一

Baek Seungyun さま, Zedrosser Andreas さま, 山崎 晃司さま, 小池 伸介さま

このたび、日本哺乳類学会 2024 年度大会のポスター発表にて優秀発表賞に申込みいただきありがとうございます。

Baek さんと共同発表者のみなさまにお詫びと追加授賞についてご報告させていただきます。学会終了後の優秀発表賞の事務引継ぎの段階で、重大な審査ミスが発覚しました。授賞式で優秀賞はいずれもすぐれており、甲乙つけがたい旨をお伝えしましたが、Baek さんたちの発表は優秀発表賞に該当するものであったにも拘わらず、選考委員会は見落としておりました。晴れがましい場での授賞の栄誉の機会を奪ってしまったことに対し、心よりお詫び申し上げます。

追加の授賞につきましては、日本哺乳類学会のホームページならびに哺乳類科学に掲載させていただきます。

演題 : P020★ ツキノワグマによる断片化された景観におけるリスクテイク行動の季節間の違いの評価

受賞者 : Baek Seungyun, Zedrosser Andreas, 山崎 晃司, 小池 伸介

また、このような人為的なミスを徹底的に検証するとともに、再発防止にむけて、鋭意取り組んでまいります。このたびは、誠に申し訳ございませんでした。

Baek さんの研究の一層の進展を願っております。